

# 小学校

## 部活を終えて

六年B組 山下 愛翔

僕は、部活を終えて努力する大切さを改めて知りました。僕は、バスケットボール部の部長でみんなの見本になれるよう、進んであいさつをしたり、先生から聞いた練習メニューの準備やお手本になるようなプレーを心がけたりしました。また、去年の大会では一勝もできなかったので二勝できるようにと頑張つて練習にはげみました。本番では、一回戦目は、相手に大差をつけて勝つことができました。二回戦目は、敗けてしまいましたが、三回戦目は、試合終了一



分半から一点差の激戦の中、守りきり、勝つことができました。その結果、第三位に入賞することができ、毎日の練習の成果を出しきり、良い結果を残すことができました。

部活で学んだ、努力することをこれからも続けていきたいです。

## 競技会を終えて

六年A組 安達 泰我

僕は、競技会に向けてみんなと練習を積み重ねてきました。優勝したいという人がいたり、試合に出たいという人がいたりしました。

僕は、選手宣誓をしつかりということ、優勝することを目標にしていきました。

練習当初、オフェンスは、どう動けばいいか、ディフェンスは、ボールを取ることがチーム全体であまりできていなかったのが不安でした。だけど、大会に近づくとつれ、ボールを取った後にパスをつなぎゴールを決められるようになり、ゴールを決める回数も増えました。チーム全体のレベルが上がったと感じました。

選手宣誓は、自分で考えて、緊

張しながらも、しつかりと行うことができました。大会結果は、三位だったのでものすごく悔しかったです。来年の六年生は、優勝できるように頑張つてほしいです。



## 女子バスケット部 キャプテンとして

六年A組 吉田 朱里

今年九連覇のかかる競技会で、私は、毎日の練習でも優勝できるかということばかり気にしていました。練習中はとても熱くなり、けがをする子も出ました。私もけがをしてしまい、練習ができなくなりました。その時は、くやしくてキャプテンとして試合でがんばることができると、とても心配でした。だから、三日後には、テ



ピングをして練習を再開しました。当日、他の学校の子を見ると、飛鳥の子と比べて大きい子がたくさんいて、きんちよう感は朝よりも増しましたが、いざ試合に出てみると、仲間の子のやる気を感じられて、不安もなくなりました。チーム全体で「勝ちたい」という気持ちが高まり、その気持ちのまま一回戦、二回戦を勝ち進むことができました。決勝戦では、大差で勝利を勝ち取ることができました。みんな笑顔でうれしかったです。九連覇を果たすことができたのは、チームの団結力があつたからだと思えます。試合では、それぞれの得意なプレーを生かすことができ、私はキャプテンとして最後までやり抜くことができて本当によかったです。



# 中学校

## 中学生最後

九年A組 朝日みな美

中学生最後の村民体育祭は充実した一日でした。私は中高等部昇降口前でボランティア活動を行いました。たくさんの方のボランティア活動の中、子ども向けのものですが、多くの村民の方、先生方、先輩や後輩が来てくださいました。前日まで楽しく準備をしながらも、本番当日は人が来てくれるのかという不安でいっぱいでした。でもたくさんの方が来てくれて、とてもうれしかったです。準備をしたり、当日の呼びかけをしたりと慣れないことや大変なことがたくさんありましたが、クラスの前バナーも村民の方もとても楽しそうに笑っていて、やってよかったと思います。その結果、たくさんのお金が集まり、募金をする事ができます。わたしたちの努力が実ったと思いました。

この村民体育祭の後には、大きなイベントはありませんが、中学生最後のイベントでこのような結果を残して、終わることができてよかったです。とても、楽しい最

高の思い出になりました。九年生は受験という大きな壁があります。辛い時は九年生のチームワークで最後まで支え合い、受験を笑顔で乗り越えていきたいと思っています。



## あつという間だった 村民体育祭

九年A組 伊藤 雅

私は、飛鳥学園の生徒としての最後の村民体育祭を迎え、「あつという間だったな。」と感じました。九年生はそれぞれボランティアをし、私は手作りキーホルダーを売りました。当日を迎えるまで1,000メートルに出場しなければならなかったのですが、少ししか売ることができませんでした。でも、その短時間で学んだことは、笑顔で売ることとお客さんへの声のかけ方が大事だということでした。売り始めの頃は、なかなかうまく接することができず苦戦していました。が、やっていくうちに笑顔で、「これ買いたい！」と思われするような声のかけ方がわかり、

とつても楽しくボランティア活動ができたと思います。

今回学んだ笑顔で接することは私たちの次なる大きな壁、受験に生かせると思いました。学園祭、村民体育祭も終わり、次は勉強との戦いだと思っています。だんだんと迫ってきますが、自分の将来の夢を叶えるためにも、今までより勉強に力を入れ、九年生三十四人が第一志望校に合格できるような、残りの数ヶ月間頑張りたいと思います。



## 村民体育祭を終えて

九年A組 門田 拓夢

僕は、今回中学生最後の村民体育祭をいつもと変わった視点で見ることができました。まず、みんなが一生懸命働いてすごいな夫をして、すばらしいなと思えました。僕達の仕事は、ゴミ拾いという仕事でした。ゴミ拾いは、地味な仕事と思う人もいると思います。しかし、僕はこう思った仕事の方がやりがいがあると思います。たぶん、このような仕事はや

りたくないという人が多いのではないのでしょうか。楽な仕事や楽しい仕事の方が人気だと思いました。

次に、村民体育祭に参加する人が多いなど改めて感じました。そして、みんな一つになって優勝を目指している姿がすばらしいなと思いました。

僕は、中学生最後の村民体育祭を無事に終えることができてよかったです。一番印象に残ったのは昼食を食べずに働いていた人がいたということです。僕は、それを聞いて、とうていまねをすることができないと思いました。最後にやりがいと達成感を感じることができて、ほっとしました。



### 飛鳥学園 12月の行事予定

- 5日(火) もちつき大会④
- 7日(木)~11日(月) 三者懇談⑤
- 7日(木)~11日(月) 個人懇談④
- 13日(水) 租税教室6年・9年④⑤
- 15日(金) キャリア報告会 5年~7年④⑤
- 19日(火) 入学説明会⑤
- 21日(木) 給食終了④⑤
- 22日(金) 終業式④⑤